

講演

## 「地域住民と若者による暮らし・地域づくり」

講師 池谷 啓介 (いけがやけいすけ)

NPO法人 暮らしづくりネットワーク北芝 事務局長

司会 藤井 博志 (社会リハビリテーション学科)

### 【プロフィール】

池谷啓介 (いけがやけいすけ)

東洋大学工学部建築学科卒業後、1997年～カンボジア・プノンペンにおいて現地NGO職員として都市スラムのまちづくり活動に従事

2001年東洋大学国際地域学専攻修士課程修了

2001年よりCASEまちづくり研究所研究員

2002年より大阪市人権協会相談員

2007年よりNPO法人暮らしづくりネットワーク北芝職員

2010年 箕面市立萱野中央人権文化センター (隣保館) 職員

2011年 箕面市パーソナルサポートサービスモデル事業チーフ

2013年 箕面市生活困窮者自立促進支援モデル事業受託者統括

2016年 箕面市生活困窮者自立支援事業受託法人担当理事

大阪市立大学都市研究プラザ特別研究員

近畿大学文芸学部非常勤講師

### 1. はじめに

### 2. 箕面市北芝地区におけるまちづくり活動

#### (1) まちの歴史

- ①北芝地区の概要：大阪北部箕面市の中心部に位置するコミュニティ  
「誰もが安心してくらしつづけることのできる地域」をめざして

#### (2) 行政依存から自主自立へ

- ①生活基盤安定の時代から自らが活動に参加できる住民参画型のまちづくりへ

- ②指定管理者制度を活用した地域マネジメント

#### (3) 「つぶやきひろい」地域住民ニーズから始まる地域づくり

- ①ヘルパー講習からボランティアグループ「がってんだ」

- ②「あなたの気持ちをのせて走ります」地域送迎サービス『かやのタクシー』

### 3. 「コミュニティワーカー」と言う職能について

- (1)「専門性」と言う言葉に惑わされずに何をめざすのか？

- (2) パーソナルサポートサービスが考えられた背景

- ①パーソナルサポートサービスモデル事業

- ②生活困窮者自立支援事業

- ③第2種社会福祉事業としての隣保事業

### 4. 地域住民と共に歩む専門家

- (1) 専門家の的確なアドバイスと多角的視野

- ①行政職員

- ②保健師、精神保健福祉士等

- ③個別支援を支える専門家

### 5. 若者や社会的つながりの困窮者が活躍できる場が地域を活性化する

- (1)「場づくり」と言う手法

- ①社会的居場所「あおぞら」

- ②放課後等児童デイサービス「麦の子」

- ③生活支援戦隊『なんかしたいんジャー』

- ④高齢者の困りごとを解決「なんでもやったるDAY」

### 6. まとめ

- ▶介護予防・日常生活支援総合事業を見据えた地域人材、地域力の醸成
- ▶地域づくりにかかわることのできる専門家が必要
- ▶縦割りの現状
  - 行政も民間も縦割り 福祉分野は特に縦割り
- ▶社会づくりの一員という意識
- ▶「サービスを提供する」と言うよりも「生活を共有する」と言う感覚で